



トヨタ流A3思考術研修

【閲覧専用サービス資料】

株式会社ヒップスターゲート ■
Do★Do★Do HEADLINE WEB ■

1. はじめに
2. トヨタ流「A3思考術」とは
3. トヨタ流「A3思考術」のポイント
4. 研修概要
5. 研修カリキュラム
6. 監修者のご紹介



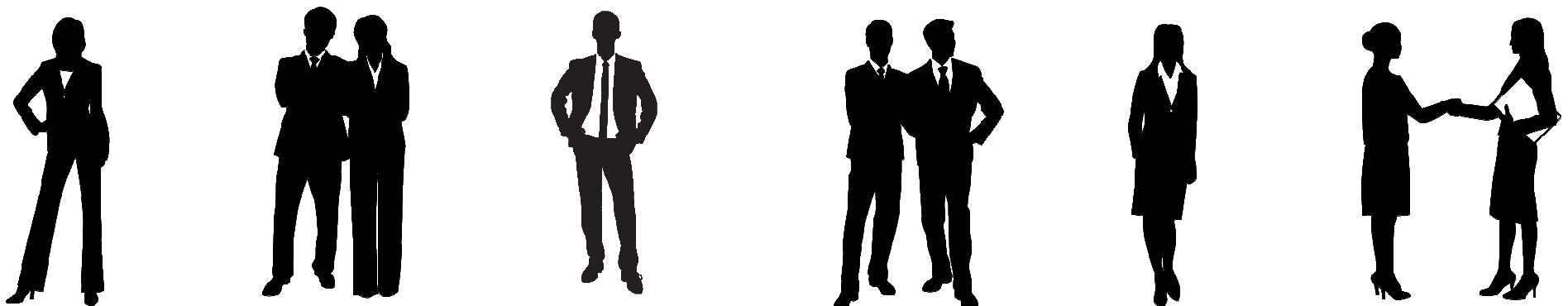
1. はじめに

貴社の管理職に以下のような傾向はありませんか？

- 管理職としての当事者意識が不足していて、やらされ感がある
- 日常業務に追われて、本質的な問題の把握・原因追及ができていない
- 改善活動の質や継続性に課題があり、成果に結びついていない



「トヨタ流A3思考術」を身に着けることで、本質的な問題を見抜き解決する力が飛躍的に向上し、管理職として主体的・継続的に問題解決ができるようになります



2. トヨタ流「A3思考術」とは

「文書はA3文書1枚に落とし込む」

トヨタでは、“必要な情報を紙1枚に落とし込むこと”を、日常的に実践しています。A3用紙1枚にまとめられた文書を活用することで、解決策が明確になり行動がしやすくなるだけでなく、問題解決やプロジェクト管理を、精度高く具体的に実施することができます。そして、この文書を作成する過程で磨かれる思考のことを「A3思考術」と言います。本研修では、8つのステップ(次項参照)に従いこのA3思考術を体得し、実際の仕事の場面を想起しながら本質的な問題解決を図ります。

A3文書の中に問題解決の手順が盛り込まれている



3. トヨタ流「A3思考術」のポイント

「A3思考術」では、下記のポイントを押さえながら8つのステップを踏んでいきます

ステップ① テーマ設定

誰が見ても分かる目標を一言で設定



ステップ② テーマ設定の背景

テーマを設定した目的・必要性など、背景や理由を明記する



ステップ③ 現状把握

経緯や問題など、現状を正確に把握し、不具合などを洗い出す



ステップ④ 目標の設定

目標を達成するために、計画の設計(誰が、何を、いつまで)を決めて、役割分担を行う



ステップ⑤ 要因分析

現状把握した問題点の要因について、図解などを利用して解析する



ステップ⑥ 対策と実施

計画した実施内容と解析した結果に対して、行動内容を明記する



ステップ⑦ 実施結果と横展

実施前と横を比較し、効果のあったものを関係部署に展開(横展)、マニュアルに落とし込む



ステップ⑧ 反省と今後の課題

テーマ選定から実施・展開した過程の検証を行い、さらなる課題点を次の改善のテーマとする



4. 研修概要

受講対象	管理職及び現場リーダー
研修日数	1日間
研修時間	9:00～17:00(昼休憩1時間含む)



研修の目的

トヨタで実践されている問題解決の8ステップを理解し
主体性をもってカイゼン活動を継続的に実践する意識を強化する








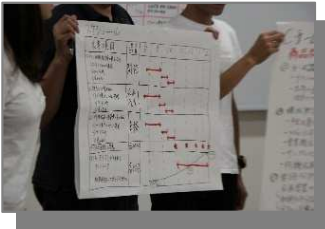


研修の流れ

研修中


研修後



● = 講義 ○ = 演習

時間	項目	内容	受講風景
9:00 17:00	1.オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ●講師紹介 ●研修目的の共有 ○受講者自己紹介 	 
	2.トヨタ流経営にみるマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ●管理職・経営幹部の姿勢とは ●改良・カイゼン業務(プロジェクト)の違い 	
	3.「A3思考術」の体験	<ul style="list-style-type: none"> ○事例演習 ①「A3思考術」の8ステップ ②現地現物の現状把握 ③なぜの深掘りは問題の本質発見法 ④適材適所で期限遵守 ⑤見える化と標準化で業績UP 	 
	4.「A3思考術」の実践	<ul style="list-style-type: none"> ○自社演習 ①自社の課題を具体的な目標設定にする方法 ②業務プロセスを整理し現状把握 ③「5つのなぜ」でさぐる根本要因 ④部門横断のプロジェクトマネジメント ⑤人財の把握と引き出す仕掛け ⑥自社の売上につながる計画立案 ⑦健全な危機意識、不況に強い経営 ⑧経営者不在でも効果のある仕組み 	 
	5.まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○アクションプラン作成 ●まとめ ●質疑応答 	

6. 監修者のご紹介

	<p>いしい すみえ 石井 住枝</p>	<p>株式会社エフェクト 代表取締役</p>	
<p>経歴</p>	<p>1986(S61)年～2002(H14)年トヨタ自動車㈱で役員秘書、社員研修などに携わった後、さらに秘書力を極めるために自ら技術員に転じ、工場の安全衛生指導、設備安全設計、リスクマネジメント指導を担当、強い職場づくり・人づくりに成果を上げる。現在は、株式会社エフェクト代表取締役として、経営ブレインの「プロ秘書力」「段取り力実践講座」など主宰する。人財育成教育、秘書室支援、カイゼン指導、メンタルヘルス教育など多岐にわたるテーマで現場実践の教育を行う。出版プロデュース、中央区防災危機管理、リスクマネジメント、日本伝統「文楽」、国際映画祭等プロデュースなど行う。</p>		
<p>専門分野</p>	<p>カイゼン人財育成、安全衛生マネジメント教育、リスクマネジメント、秘書育成、BCP(事業継続計画)教育、A3思考問題解決、脳タイプ別メンタルタフネス研修、キャリアカウンセリング、コーチング 等</p>		
<p>研修実績</p>	<p>埼玉商工会議所、公園協会、人事院、飯田市、全共農業協同組合愛知、富山砺波JC、青年フューネラル、関青年会議所、日本秘書協会、世田谷ライオンズ、浜松労働基準協会、えんしん経営者クラブ、関西生産性本部、滋賀県栗東市役所、日経懇話会（静岡・高松・仙台・岡山・香川 等）、名古屋大学、千葉県化粧品日用品卸組合、名古屋港友会、名古屋投資育成会、雇用促進事業会熊本、雲仙商工会議所、長崎地域雇用創造協議会、滋賀県市町村職員、すまいる住新、アタックスグループ、タナベ経営、Club I's、東光商事、三菱倉庫、資生堂、リロクラブ、清話会、魚国総本社、セキスイクリエイト、富士通、テレネット、シモン、中村留精密工業、豊田通商、コマツ、安永、サンリッツ、凸版印刷、レシップ、ナガサキ工業、神興建設、第一三共、オービック、三菱商事、モリマツ創信会、伊藤工務店、高島屋、オークロン・マーケティング、NEC、中庸スプリング、東日本放送、青森三八城税理士、大塚商会、原土井病院、SBS(中野)、NTTコミュニケーション、日本鍍金協会、佐野屋建設、東京海上日動、NECネクサスソリューション、厚木経営研究所、トヨタ自動車株式会社、株式会社ドリーム、アクシオ経営支援室 等</p>		
<p>資格</p>	<p>第一種衛生管理者、RSTトレーナー(安全衛生教育)、KYTトレーナー(危険予知訓練)、特定化学物質等作業主任者、フォークリフト運転技能、局排装置自主検インストラクター、着物着付け教授、シニアライフアドバイザー、健康管理士、生涯学習開発財団認定コーチ、キャリア・コンサルタント、心理カウンセラー、検定プランナー、他多数</p>		
<p>著作</p>	<p>「トヨタの出来る人の仕事ぶり」(中経出版) 「プロの仕事術」(PHP)、 「トヨタから学ぶ“ひも解き”の魔法」(KADOKAWA) 「できる人はなぜ、「A3」で考えるのか？」(SBクリエイティブ) 等</p>		

 **HIPSTERGATE**
Do it first. Do it fast.

社員教育・研修なら、私たちにお任せください

ask@hipstergate.jp

